

編集後記

▽『禅研究所紀要』第四十八号をお届けします。

▽本年度の春学期には、昨年度で本学教養部客員教授を退職され、現在本学名誉教授の田中泰賢先生をお迎えして公開講演会を、また、秋学期には禅宗建築史がご専門の愛知工業大学教授の杉野丞先生をお招きして研究会を開催しました。お忙しい中をご講演くださいました両先生に感謝申し上げます。

▽本号には、田中先生のご講演録を掲載するとともに、元所員の伊藤秀憲先生と所員、研究員四人による計五編の研究論文を収載することができました。ご執筆くださいました先生方に深謝申し上げます。

▽口絵の石屋真梁禅師の頂相の写真は、八月に参禅会研修旅行にて拝登した山口県長門市大寧寺で撮影したものです。

▽本年度の参禅会研修旅行は山口県を訪れました。山口市の禅昌寺と瑠璃光寺、長門市の大寧寺、下関市の功山寺を拝登するとともに、萩市の松下村塾や伊藤博文旧宅、長門市の金子みすゞ記念館、下関市の日清講和記念館、美祢市の秋芳洞などを見学しました。萩市では豪雨に遭遇しましたが、それぞれの見学地で有意義な研修ができました。関係者の皆さまに、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

▽昨年五月一日に新天皇が即位され「令和」の時代が始まりました。この祝賀の時節にもかかわらず、いま、世界的に新型肺炎が猛威をふるっています。本学でも本年度の卒業式の実施が中止となりました。大変に残念なことではありますが、私たちはいま、できることを全力で遂行するしかありません。これからも、禅研究所の諸活動へのご指導とご協力をお願い申し上げます。

▽末筆ながら、本号の刊行にあたり、ご尽力くださいました関係各位に、心より御礼申し上げます。
(編集委員 木村文輝)

禅研究所紀要(第四十八号)

令和二年三月一六日 印刷
令和二年三月三一日 発行 (非売品)

発行責任者 岡 島 秀 隆

発行所 愛知学院大学禅研究所

愛知県日進市岩崎町阿良池二二
電話(〇五六一)七三一―一一(代)
郵便番号 四七〇一〇一九五

印刷所 株式会社 あ る む

名古屋市中区千代田三―一―二
電話(〇五三三三)一〇八六一
郵便番号 四六〇一〇〇二二